

2017年度（平成29年度）

研究部門名 地球科学研究部門

講座名 地球内部科学講座

教員名 金川 久一

電子メール kyu_kanagawa 理 faculty.chiba-u.jp

(1) 研究論文などのリスト（印刷中を含む）

	著者・発表者等	タイトル	発表雑誌・会 合等	巻・ 号	頁	発行・発表 年等	掲載論文の DOI(付与 されている場合)
(1)	木村 学・木下 正高・ <u>金川久</u> 一・金松敏也・ 芦 寿一郎・斎 藤実篤・廣瀬丈 洋・山田泰広・ 荒木英一郎・江 口暢久・Sean Toczko	南海トラフ地震 発生帯掘削がも たらした沈み込 み帯の新しい描 像	地質学雑誌	124	pp. 47-65	2018	10.5575/geosoc.2017.0 069
(2)	Saffer, D., Kopf, A., Toczko, S. and the Expedition 365 Scientists (including <u>Kanagawa, K.</u>)	NanTroSEIZE Stage 3: Shallow megaspaly long-term borehole monitoring system	IODP Proceedings	365		2017	10.14379/iodp.proc.36 5.2017

(2) 卒業研究、大学院修士および博士論文修了指導人数

- ・卒業研究 2 名
- ・大学院修士 3 名
- ・大学院博士 0 名

(3) 教育業績（自己申告、テキストの作成など、授業の工夫など）

普遍教育科目：『地学基礎実験C』『断層と地震』

学部専門科目：『地球ダイナミクス概論-2』『地殻構造学 I -1』『地殻構造学 I -2』『地殻構造学 II -1』『地質学野外実験 II』『地殻構造学実験 I』『地殻構造学実験 II』『地殻構造学野外実験 I』『地殻構造学野外実験 II』

大学院科目：『地球ダイナミクス特論-1』『地殻構造学IV』『地殻構造学V』

(4) 国際会議出席と招待リスト

・ Joint Workshop on Slow Earthquakes 2017 日本 2017 年 9 月 19 日 Frictional properties of accretionary mud/mudstone samples and their implications for a transition of aseismic to seismic faulting within the hanging wall of the Nankai Trough subduction zone.

(5) 新聞や雑誌等で報道された研究成果等（報道媒体，報道年月日，報道内容等）

(6) 国際並びに国内学会での受賞（賞名，その内容，受賞理由等）

(7) 国際共同研究（共同研究名，研究内容等）

(8) 地域・社会と連携した教育・研究活動，学会、国、県などへの協力，など

- ・ 日本地質学会構造地質部会長
- ・ 地質学雑誌 125 周年記念特集号「構造地質学の最近 25 年の成果と今後の展開」編集委員
- ・ 日本地球惑星科学連合固体地球科学セクションボード委員
- ・ 日本学術振興会科学研究費委員会専門委員（審査第一部会第 17 小委員会 I）
- ・ Project Coordination Team member of IODP Nankai Trough Seismogenic Zone Drilling Project

(9) 特許（発明者名，発明の名称，出願日，出願番号，整理番号等）（現時点で公表できるもののみ）